

湯田の風

安心・安全な学校 全国に誇れる学校 地域とともにある学校

令和5年9月26日
湯田中学校だより

第13号

〒753-0065 山口市楠木町7番1号

TEL 083-922-1189

FAX 083-922-1202

発行者 校長 末永 勝明

<https://fa.fureai-cloud.jp/yuda-j/home/index/>



山口市中学校新人体育大会

9月16日（土）、17日（日）に山口市中学校新人体育大会が開催されました。昨年度から県の新人大会が開催されはじめ、市内大会はその出場権をかけた大会でもあります。多くの部が6月中旬に代替わりをし、夏休みも新チームとして練習に汗を流してきました。9月に入ってからには体育祭の準備などがあり、最後の調整時間は短かったものの、各部とも大会では今もっている力をだしきりました。新チームになっての初めての中体連大会、どの部にとっても今後につながる大会になりました。



—— 山口県新人体育大会出場 10月14日（土）、15日（日）開催 ——

- 軟式野球部〔西京スタジアム／第2球場〕
- ソフトボール部〔やまぐちリフレッシュパーク〕
- 男子バスケットボール部〔維新公園大晃アリーナ〕
- 女子ソフトテニス部個人〔維新公園テニス場〕

山口市の代表としての
健闘が期待されます！

湯田地区 ふれあい安心安全フェスタ

9月24日（日）に「湯田地区“防災の日”総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ」が湯田小学校で行われました。この催しは湯田地区コミュニティ運営協議会が主体となり、湯田地区住民の地域防災・防犯への意識を高め、安心安全な街をつくろうとするものです。

開会式後のシェイクアウト訓練では火災も発生し、逃げ遅れた要救助者の中には中学生の姿もありました。小学校の校舎のベランダから手を振って救助をもとめ、駆けつけたはしご車で救助されました。救助された生徒は、「訓練とは言え、はしご車のはしごを歩いて下りるのはとても緊張して、恐怖感もあった」と話していました。

体育館の入り口には、本年度のテーマである「線状降水帯の発生に伴う大雨災害」をモチーフにして本校の美術部が制作した看板が設置されていました。中庭では多くの団体のブースが開かれ、スタンプラリー方式で体験学習や展示が行われました。湯田中学校の生徒も運営ボランティアとして30人が参加し、各ブースでスタンプラリーや体験学習を手伝いました。運営スタッフの方からは「中学生に本当によくやってもらって、とても助かった」とのお声をたくさんいただきました。終了後の片付けでもテントや机・椅子の撤収を手伝い、最後まで頑張る生徒の姿が見られました。今回のボランティアを通して、きっと地域の一員としての意識や有用感がさらに高まったことでしょう。



生徒の作品がセントコア山口に飾られています

9月21日（木）から、セントコア山口の1階ロビーに本校の生徒が美術の授業で制作した絵画が展示されています。これは公立学校共済組合山口支部の企画によるもので、公立学校共済組合ならではの職域貢献の取組として学校教育活動を支援する場を提供することが目的とされています。そして、まずはセントコア山口が所在する湯田地域の本校がこの企画の対象校に選ばれました。

入り口を入ると、エントランスロビー正面のすてきな作品が目を引きまします。作品は絵手紙とゼンタングル。どの作品も味があり、思わず立ち止まって見入ってしまいます。セントコア山口においでになるお客様の心を和ませることができればよいですね。

📎 ゼンタングル

ゼンタングルとは「禅」と「tangle」（絡まる）を合わせて作られた造語で、アメリカで考案されたパターンアートのひとつ。自分なりに思いついた線や形で単純なパターンをつくり、繰り返し描きながら作品を仕上げていくアートの技法。

